

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 9 月 16 日(2022.9.16)

【公開番号】特開 2021-45461(P2021-45461A)

【公開日】令和 3 年 3 月 25 日(2021.3.25)

【年通号数】公開・登録公報 2021-015

【出願番号】特願 2019-171384(P2019-171384)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 9 月 8 日(2022.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板と、前記基板に実装された第 1 コネクタと、前記第 1 コネクタに接続される第 2 コネクタと、前記基板と前記第 1 コネクタとを被覆するように形成された基板ケースと、を備えた遊技機であって、

前記第 1 コネクタは、前記第 2 コネクタを基板面に対して水平方向に移動させることで接続ができるように形成された第 1 コネクタ開口部、を有し、

前記基板ケースは、前記基板の端部と、前記第 1 コネクタ開口部に接続された前記第 2 コネクタと、が露出するように形成された基板ケース開口部、を有し、

30

平面視において、前記第 1 コネクタ開口部の縁と前記基板ケース開口部の縁とが一致するようになっており、

前記第 2 コネクタにおける前記第 1 コネクタとの接続部側とは反対側の端部を外側端部とすると、

平面視において、前記外側端部が、前記基板の端部よりも外側にはみ出していない、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

40

【補正の内容】

【0 0 0 9】

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、

基板（例えば、サブ基板 2 1 0）と、前記基板に実装された第 1 コネクタ（例えば、コネクタ 2 1 1）と、前記第 1 コネクタに接続される第 2 コネクタ（例えば、コネクタ 2 5 0）と、前記基板と前記第 1 コネクタとを被覆するように形成された基板ケース（例えば、ケース 2 2 0）と、を備えた遊技機であって（例えば、段落〔0 1 2 9〕、段落〔0 1 3 2〕）、

前記第 1 コネクタは、前記第 2 コネクタを基板面に対して水平方向に移動させることで接続ができるように形成された第 1 コネクタ開口部、を有し（例えば、段落〔0 1 2 9〕

50

)、

前記基板ケースは、前記基板の端部（例えば、）と、前記第 1 コネクタ開口部に接続された前記第 2 コネクタと、が露出するように形成された基板ケース開口部、を有し（例えば、段落 [0 1 3 1]、段落 [0 1 3 2]、図 2 5 (c)、図 2 7)、

平面視において、前記第 1 コネクタ開口部の縁（例えば、）と前記基板ケース開口部の縁（例えば、）とが一致するようになっており（例えば段落 [0 1 3 1]）、

前記第 2 コネクタにおける前記第 1 コネクタとの接続部側とは反対側の端部を外側端部（例えば、）とすると（例えば段落 [0 1 3 3]）、

平面視において、前記外側端部が、前記基板の端部よりも外側にはみ出していない（例えば段落 [0 1 3 6]、図 2 7)。

10

このような構成によれば、品質が向上した遊技機を提供できる。

また、本発明の遊技機は、

コネクタが配置された基板と、前記コネクタに接続された配線手段とを備えた遊技機であって、

前記基板は前記配線手段と対向する領域を有しており、前記領域は電子部品が実装されていない実装禁止領域となっていることを特徴とする。

20

30

40

50